

令和 2 年度事業報告

COVID-19 感染拡大により、世界全体の IAESTE 活動は大きな影響を受け、2020 年の交換学生数は対前年 78% 減の 682 名と大幅に落ち込みました。

このような中、人の移動を伴わない Remote Internship が試行され、経済的理由で国外インターンシップを諦める学生の多い国々からの強い支持を受けて、今年から正式プログラムとなりました。

また、昨年 General Conference で設置した Task Forces はそれぞれ積極的に活動を進め、ポスト COVID-19 の Strategy 2025 目標達成に向けた準備は怠りない状況です。

当協会は、今年度の学生派遣は実現できませんでしたが、受入は United Kingdom からの 1 名に対して Remote Internship の機会を提供することができました。前例の無い試みに挑戦された東京大学関係者の方々にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

また、派遣研修生募集及び選考委員会（委員長：山本 誠 常務理事）が策定した、新しい方法による派遣学生の募集・選考が開始されました。

なお、COVID-19 対応委員会（委員長：橋本 正洋 常務理事）を 5 月に設置し、当協会の関係者への対応基本方針を定め、派遣予定であった学生には交換手数料の全額返金を申し出ました。想定以上の学生が次年度での派遣を希望し、未だ返金を求めずに機会を待ち続けていることに敬意を表します。

目標達成状況

	令和 2 年度目標	令和 2 年度実績	目標達成率
選考試験応募学生数	75	62	83 %
派遣学生数	65	0	0 %
受入学生数	75	1	1 %

	令和 3 年度目標	令和 3 年度実績	目標達成率
選考試験応募学生数	75	37	49 %
派遣学生数	65	(28)	(43 %)
受入学生数	75	(31)	(41 %)

※ リザーブドオファーを除く / ()内は未確定値

1. 選考派遣事業

(1) 令和 2 年度派遣準備会

COVID-19 感染拡大の影響で派遣時期の見通しが立たなかったため、中止しました。

(2) 令和3年度派遣候補生募集 令和2年9月1日(火)～10月20日(火)

COVID-19 感染拡大防止のため、募集説明会は全て web 会議形式としました。

6月から9月に開催された東京地区学生委員による6回の説明会と2回の質疑応答セッションには、全国の13大学と高等専門学校から144名の参加(対前年比18%減)がありました。

また、東北大学では、学生委員による説明会が応募書類の作成指導を含め実施されました。

なお、応募学生総数は前年の6割でしたが、2大学で5名以上の応募がありました。

(3) 令和3年度派遣候補生選考試験 令和2年11月

選考方式を見直し、各会員大学で web 会議形式により実施しました。

(4) 令和2年度派遣報告会 令和2年12月5日(土)

今年度の派遣は全て見送りとなったため、研修報告ではなく、次年度派遣候補学生と派遣経験者との交流の場として web 会議形式で実施しました。

2. 来日研修生受入事業

来日できなかった研修生のための web 会議形式の交流イベントを学生委員が企画・実施しました。

3. 国際連携事業

(1) 74th Annual Conference 2021 2021年1月22日(金)～28日(木)、
Vienna, Austria

COVID-19 感染拡大の影響で web 会議形式での開催となり、86ヶ国から747名が参加(Local committees、受入先、大学等からのゲスト418名を含む)

General Conference では、Kenya の準会員承認、Remote Internship の正式承認、Task Force 設置、役員等の選任など、合せて20件が決議されました。

当協会からは事務局長、オファー交換担当4名(うち3名は派遣経験者)が参加し、17ヶ国との間で34件のオファー交換を行ないました。また、加藤 浩徳 理事がパネリストとしてパネルディスカッションに参加、学生委員15名がゲストとして参加しました。

なお、Annual Conference 2021 の概要は、

<https://sites.google.com/iaeste.org/iaestenewsletter202/throwback-to-74th-ac> でご覧いただけます。



4. 総会・理事会の開催

(1) 第 32 回理事会	令和 2 年 5 月 17 日 (日)	web 会議
(2) 第 33 回理事会	令和 2 年 5 月 31 日 (日)	web 会議
(3) 第 9 回定時総会	令和 2 年 6 月 28 日 (日)	web 会議
(4) 第 34 回理事会	令和 2 年 6 月 28 日 (日)	web 会議
(5) 第 35 回理事会	令和 2 年 11 月 8 日 (日)	web 会議
(6) 第 36 回理事会	令和 3 年 3 月 28 日 (日)	web 会議

令和 2 年度 学生交換実績

日本からの派遣	0 名
---------	-----

日本への受入	1 名
派遣元:	United Kingdom
研修分野:	Chemistry, Material Science, and Chemical Engineering
受入大学:	東京大学大学院工学系研究科
	Remote Internship

(別紙1) 事業の推移 (平成23年度～令和2年度)

	平成23 2011	平成24 2012	平成25 2013	平成26 2014	平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	令和1 2019	令和2 2020	令和3 2021
大学会員(維持会員)数	21	21	25	24	20	19	19	19	18	18	
個人会員数	219	114	125	129	124	114	113	119	119	117	
賛助会員数	22	16	16	15	12	9	9	10	9	7	
事業協力会員数	22	22	19	20	21	17	20	19	19	19	
うち受入実施会員数	17	20	16	19	21	17	20	17	19	1	
学生会員数	--	168	226	243	233	217	183	178	94	48	
選考試験応募学生数	129	114	92	73	71	48	51	51	62	62	37
選考試験認定学生数	85	85	70	72	67	39	46	45	53	49	32
派遣学生数	59	65	52	46	49	45	26	38	44	0	<u>28</u>
うちリザーブド・オファー	4	0	0	3	1	3	0	3	0	0	
受入学生数	57	87	60	66	65	51	60	49	59	1	<u>31</u>
うちリザーブド・オファー	0	5	4	5	6	6	6	6	9	0	
(単位:千円)											
正会員(大学)会費収入	4,000	4,200	5,000	5,000	7,800	7,600	7,600	7,600	7,200	7,200	
賛助会員会費収入	2,150	1,500	1,450	1,350	1,150	850	850	850	800	700	
交換手数料収入	5,100	5,860	4,618	5,450	5,060	3,370	3,810	4,590	2,900	1,475	
経常収益計	13,721	14,305	14,341	15,645	17,515	14,876	14,860	16,837	14,027	10,302	
経常費用計	15,205	13,721	17,524	15,291	13,777	12,680	14,224	13,129	13,855	11,467	
当期経常増減額	△ 1,483	584	△ 3,183	354	3,738	2,196	636	3,709	172	△ 1,165	
正味財産期末残高	10,436	11,019	7,836	8,190	11,928	14,124	14,760	18,469	18,641	17,476	

記載の金額は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。

下線の数字は未確定です。

以上のとおりですが、令和 2 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

令和 3 年 4 月

一般社団法人日本国際学生技術研修協会

IAESTE 用語集

IAESTE A.s.b.l.	<p>The International Association for the Exchange of Students for Technical Experience, Association sans but lucratif の略</p> <p>1948 年設立、2005 年 Luxembourg で非営利団体(=A.s.b.l.)として登録 2021 年 1 月現在の会員構成は、Full Members (会員) 56、Associate Members (準会員) 8、Co-operating Institutions (協力団体) 21 で、加盟国は 83 ヶ国、87 委員会 (China は 3 委員会、Afghanistan と Yemen は各 2 委員会) 日本は 1964 年 Associate Member として加盟、1968 年 Full Member となる</p>
AC	<p>Annual Conference</p> <p>年1回(通常は 1 月)、IAESTE に加盟する Full Members、Associate Member、Co-operating Institutions が集まり、General Conference、Exchange Sessions 等を行う場。日本は 1982 年と 1999 年に開催国を務めた</p>
GC	<p>General Conference</p> <p>ポリシー・経営戦略の決定、Board Member の選出、予算・決算の承認等を行う、IAESTE の最高意思決定機関</p>
Exchange Session	<p>Annual Conference に参加している Full Members、Associate Member、Co-operating Institutions の間でオファー交換を行う場</p>
Full Member	<p>General Conference での投票権を持つ Member</p> <p>その国全体を代表する National Committee を持つ</p>
Associate Member	<p>Full Member に認定されるまでの一定期間の Member のステータス</p> <p>General Conference での投票権は無いが、その国全体を代表する National Committee を持つ</p>
Member	<p>Full Member と Associate Member との総称、Member となるには GC の承認が必要</p>
Co-operating Institution	<p>IAESTE Member の存在しない国で、IAESTE の活動に参加する団体</p> <p>国を代表することはなく、1 国に複数存在することがある</p> <p>Board は活動開始の承認を行い、毎年その活動状況をレビューする。</p>
NC	<p>National Committee</p> <p>Full Member と Associate Member だけが持つ、その国を代表する組織</p>
LC	<p>Local Committee</p> <p>National Committee の下で、IAESTE の活動に参画する組織で、学生ボランティアにより運営されている場合が多い</p>

Board Member	<p>Board は、General Conference で選出される 5 名で構成される</p> <p>Board は、President 以外の 4 名の Board Memberの中から Secretary と Treasurer それぞれ 1 名を選ぶ</p> <p>President は、任期 2 年で、最長 6 年間まで再選可能</p> <p>3 名の Board Member は任期 3 年・再選不可で、他の 1 名は任期 1 年・1 回再選可</p> <p>Board Member は無給だが、旅費等 UN 基準の手当が支給される</p>
Support Team	GC で決定された戦略の実行を Board の指揮下で行う、4 名(2021 年現在)の Manager
Task Force	GC での決議により設置される、有志による課題解決チーム
Strategy 2025	2020 年の Annual Conference で決定された、2025 年世界交換数目標 1 万の達成のための戦略
Offer	雇用者から学生に提供される Internship の詳細を記載した文書
Internship	特定の仕事の経験を積むために企業・団体等で働くこと、就業体験
EP	<p>Exchange Platform</p> <p>オファー作成からインターンシップ終了後のフィードバック提出まで、学生・雇用者・NC が行う交換に関わる一連の業務を支援するシステム</p>
AC offer	<p>Annual Conference で交換されるオファー</p> <p>10～12 月に雇用者から集めた情報により発行され、多くは翌年 5～10 月頃に研修が実施される</p>
COBE offer	<p>“Continuous Online Based Exchange” offer</p> <p>オファーは随時 Exchange Platform で公開され、通常 2 週間以内に各 NC から提出された Nomination の中から雇用者が学生を選択</p> <p>雇用決定までの時間が短いため、雇用者の評判が良い</p>
FCFS offer	<p>“First Come First Serves” offer</p> <p>オファーは随時 Exchange Platform で公開され、最初に提出された Nomination を雇用者が審査し、受け入れ不可と判定されれば次の Nomination が審査される</p> <p>雇用決定までの時間が短いため、雇用者の評判が良い</p>
Open Offer	<p>どの国との間でも交換可能なオファー (Reserved Offer との対比)</p> <p>NC の活動の中核は、Open Offer の交換でなければならない</p>
Reserved Offer	予め特定の学生と特定の雇用者との間で研修の合意ができているオファー

Unused Offer	交換あるいは公開されたが、期限までに Nomination が提出されなかったオファー
Nomination	雇用者が学生を受け入れるか否かを判断するための書類一式、またはその書類を添付してインターンシップに応募すること
JUMP	Join Us to Motivate People の略、IAESTE に新たに加わった NC・LC 関係者のための研修／セミナープログラム
Remote Internship	2020 年 Pilot Project として始まった、物理的な人の移動を伴わないインターンシッププログラム
Annual Review	年 1 回発行される対外広報文書、 iaeste.org で公開されている
Activity Report	9 月～翌年 8 月までの 1 年間の交換事業に関するデータをまとめた文書
Internal Newsletter	2 週間毎に発行される、世界の IAESTE 活動を『10 分間で読む』ニュース